



イヤーチップを装着するためのヒント

1. 最適な低域再生に必要なことはイヤーチップ先端部と外耳道孔、いわゆる耳の穴に気密性を保つことです。気密性がなければ正確な音声信号を耳で感じ取れず、音が漏れ、さらには外部からの雑音が入ってきます。情報が漏れたり改ざんされたりすることではないですよ。ここでは耳からの音漏れのことを述べてます。
2. 音漏れはインイヤモニター（以下**IEM**）を装着する前に、イヤーチップの先端もしくは外耳道孔のいずれかを湿らすことにより改善される場合があります。ウェットティッシュなどで湿らすのがいいでしょう。
3. より低域が欲しい時は**IEM**を外耳道孔にしっかり装着する必要があります。
4. 正しいイヤーチップを選択するには”中”サイズのイヤーチップからお試ください。大きすぎたり、うまく耳に収まらない場合は”小”サイズを試してください。”中”サイズでちょうどいい場合は”大”サイズも試してみましょう。
5. 耳から外れてしまいますか？今より大きなイヤーチップ、もしくはフォーム、ダブルフランジタイプをお試ください。
6. フォームチップは外れにくいですよ。人差し指と親指とで先端を小さくしてから外耳道孔に挿入しましょう。挿入したフォームチップは外耳道孔内でふくらみ、気密性が増し、そのまま外れにくい状況を作ります。
7. フォームチップは少し音に影響します。ただしそれは必ずしも悪いことではございません。フォームチップは素材の特性上、高域を吸収し減衰させます。また同時にわずかな空気漏れもあり、同様に低域も減衰させバランスがよいサウンドに結果的になる場合があります。音漏れの話にまたなりましたね。1から読み直してください。
8. イヤーチップは耳に装着するものなので常に清潔に保つ必要があります。**IEM**から定期的にはずして洗浄してくださいね。必ずイヤーチップのみ洗ってください。イヤホンは洗わないでください。家庭用の手に優しい食器用洗剤とぬるま湯が効果的です。きれいになるだけでなく、周波数特性も復活しますよ。食器用洗剤は花王や**LION**に問い合わせてくださいね。
9. **IEM**を装着する耳の反対の腕を後頭部から回し、耳を引っ張ってください。**IEM**の装着感を良くすることができますよ。**IEM**を装着したら耳はもう引っ張らなくてもいいですよ。引っ張り続けたいなら別にかまいませんが・・・。